

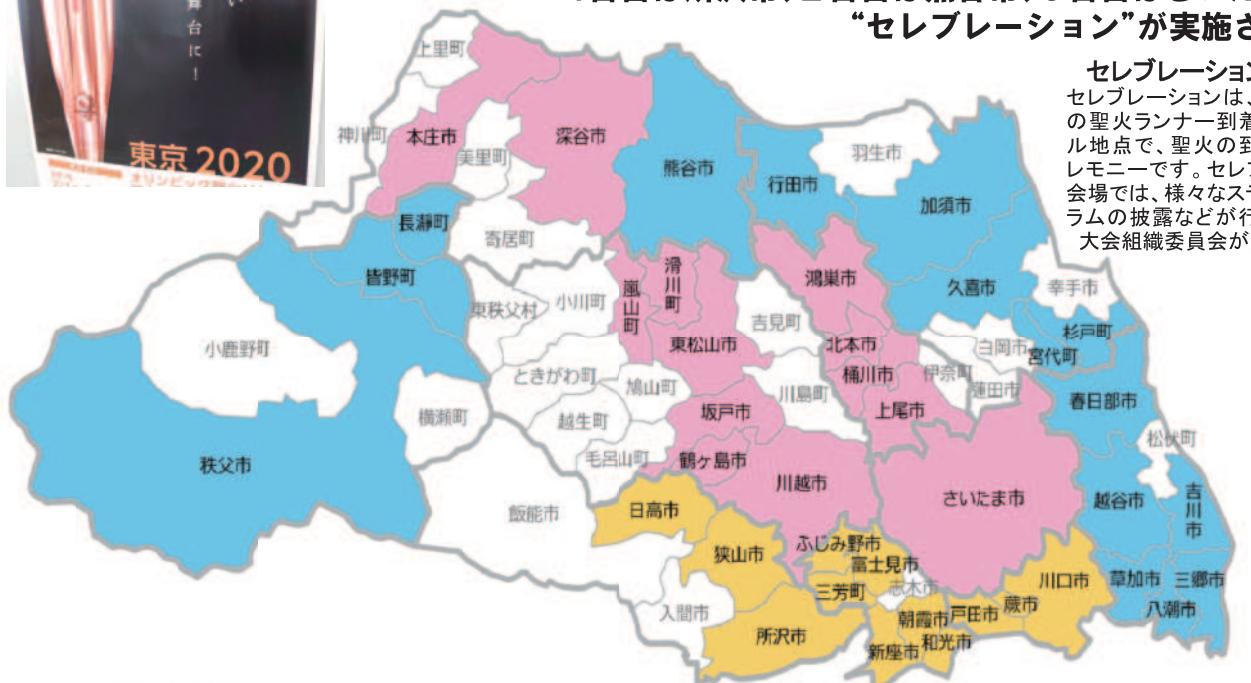
埼玉県内を走る！巡る！

東京2020オリンピック聖火リレー 埼玉県ルート

来年
2020年
7/7、
7/8、
7/9



埼玉県を走る聖火リレーは、県内40市町を巡ります。川口市から出発し、1日目は所沢市、2日目は熊谷市、3日目はさいたま市で“セレブレーション”が実施されます。



1日目 7月7日（火）
川口市 → 熊谷市・戸田市 → 和光市・朝霞市・新座市 → 日高市 → 狹山市 → 富士見市・三芳町・ふじみ野市 → 所沢市
セレブレーション会場：所沢航空記念公園

2日目 7月8日（水）
草加市 → 八潮市・三郷市 → 吉川市・越谷市 → 秩父市・皆野町・長瀬町 → 春日部市 → 杉戸町・宮代町 → 久喜市・加須市 → 行田市 → 熊谷市
セレブレーション会場：熊谷スポーツ文化公園

3日目 7月9日（木）
川越市 → 鶴ヶ島市・坂戸市 → 本庄市・深谷市 → 崖山町・東松山市・滑川町 → 鴻巣市・北本市 → 桶川市・上尾市 → さいたま市
セレブレーション会場：さいたま新都心公園
※ルート概要、通過市町と順番、セレブレーション会場などについては、今後変更となる可能性があります。



1日目(7月7日)
スタート地点
川口市



2日目(7月8日)
スタート地点
草加市



3日目(7月9日)
スタート地点
川越市

パラリンピック聖火リレー

○実施概要

開催都市である東京都のほか、競技会場のある3県

(埼玉県、千葉県、静岡県)で実施されます。

埼玉県では、8月20日実施予定。



令和3年
4月1日
開校

- 埼玉県教育委員会は、令和3年4月1日に戸田市の県立戸田翔陽高校の敷地内に、知的障がいのある生徒が通う特別支援学校を開校する予定です。
- 設置されるのは高等部（普通科）で、約30学級240人の規模です。テニスコートがあつた所の跡に、鉄筋コンクリート造り4階建て校舎、屋上プールが設けられた体育館も建てられます。
- 県立高等学校の敷地内に特別支援学校を建設するのは、埼玉県内で初めてです。

多様性を許容しない分断社会は、息つくまま生きにくい社会をつくってしまいます。

県立高校と特別支援学校の生徒間の交流が深まり、分断社会の解消の意識が芽生えることが期待されます。

また、建設される校舎内には、生徒や地域の方々が交流できるカフェなどもできる予定です。地域により好ましい交流が出来ると思われます。

埼玉県教育委員会は、この10年間で知的障がいのある子供が

通う特別支援学校を5校新設し、合計28校となりました。さらに、松伏町に定員48人の県東部地域高校内分校（仮称）、約200人規模でさいたま市岩槻区に県東部地域特別支援学校（仮称）を開設する予定です。

埼玉県警・朝霞警察署庁舎完成へ



令和元年
8月19日
業務開始

周辺エリアの安心安全を飛躍的に確保

- 朝霞警察署の管轄区域は、朝霞市、志木市、和光市の三市をカバーするエリアです。交通事故をとっても、平成30年の人身事故は773件、死者6人、負傷者889人と、安心安全が強く求められる地域とも言えます。
- 朝霞高校隣の税務大学校関東信越研修所跡地に移転する形で、敷地面積11190.5m²、鉄筋コンクリート4階建ての規模となりました。十分な耐震性の確保、非常電源用発電機や耐震性貯水槽が備えられ、災害に強い庁舎となりました。太陽光発電設備、雨水利用システムの設置など、環境に配慮した庁舎ともなりました。さらに、ローカウンター、被害者応接室、相談室が設置されるなど、時代の要請に応え、県民の利便性に配慮した庁舎となりました。
- 耐震性に問題があるとされた警察署庁舎の建て直しが、これまで検討され県議会でも議論されてきました。平成29年10月に完成の大宮警察署等統合庁舎、平成30年7月完成の岩槻警察署庁舎、平成31年1月完成の所沢警察署庁舎と、新建設が進められてきました。今回の朝霞警察署庁舎の完成で、耐震性に問題があるとされてきた警察署庁舎の新改築工事はすべて終了したことになります。
- 警察署の接見室は、現状でも不足が指摘されています。被疑者の権利である弁護人ととの接見に支障をきたす恐れが憂慮されているのです。同署には接見室が二か所用意されていました。